

令和8年7月8日

関係機関の長 殿

鹿児島大学共同獣医学部長

遠 藤 泰 之

特任教員の公募について（依頼）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本学共同獣医学部では、基幹運営費交付金・ミッション実現加速化経費・教育研究組織改革分を受け、「産学官連携による畜産獣医学教育研究拠点を基軸とした地域産業創生事業」を推進する南九州畜産獣医学教育研究センターを整備・運営しています。当該センターは、南九州畜産獣医学拠点において、動物の福祉・健康の適正な維持管理、農場衛生・経営コンサルティング等の獣医業務を通じた産業動物臨床獣医学・動物衛生学の参加型実習及び畜産獣医技術者の学び直しを、全国の獣医・畜産学部及び企業・農業団体・自治体等から受入れて実施する教育研究組織です。

このたび「獣医学部門」に獣医衛生学分野の特任教員を下記のとおり公募いたしますので、関係各位へご周知くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- | | |
|-----------|--|
| 1. 職 種 | 特任教授または特任准教授 1名 |
| 2. 所 属 | 鹿児島大学共同獣医学部附属南九州畜産獣医学教育研究センター
※ 勤務地：南九州畜産獣医学拠点（曽於市財部町） |
| 3. 専門分野 | 獣医衛生学 |
| 4. 担当授業科目 | 獣医衛生学分野の教育分野に関する授業を学部において担当する（付記1を参照）。また、共通教育科目及び基礎教育科目の授業も担当することがある（付記2を参照）。 |
| 5. 業務内容 | 南九州畜産獣医学拠点内農場の衛生管理指導業務に中心的な役割を担い、拠点外では感染症制御等の教育研究や、病性鑑定・検査事業等の産学官連携を統括する。それらを通じて、学部・研究科における応用獣医学分野の教育研究のより一層の充実・強化を担う。 |
| 6. 給 与 | 月額 450,000～550,000 円、賞与あり。
賞与は在職期間の割合に応じて支給。 |
| 7. 保 険 | 文部科学省共済組合 |
| 8. 勤務時間 | 専門業務型裁量労働制 |
| 9. 任 期 | 令和 8 年 11 月 1 日（予定）～ 令和 9 年 3 月 31 日
※ 令和 10 年 3 月 31 日までの単年度契約にて更新予定（その後も継続更新の可能性あり）。 |
| 10. 応募資格 | ① 進取の気風を持ち、応用獣医学分野において、教育と研究の発展に積極的に取り組む意欲のある者（付記3を参照）。 |

- ② 獣医師免許を有し、獣医衛生学分野において、優れた研究業績及び教育実績を有する者。
- ③ 産学官連携を推進し、我が国の畜産の発展に貢献する意欲のある者。
- ④ 博士の学位を有する者。

11. 応募書類

- ① 履歴書（氏名、生年月日、年齢、現住所、電話番号、メールアドレス、高等学校卒業以降の学歴、職歴、学位、免許・資格、賞罰、写真添付）1部（市販用紙の使用可）
- ② 研究業績目録一覧（Ⅰ．学術論文（学会誌等）、Ⅱ．参考資料（紀要、機関研究報告、総説、雑誌記事等）、Ⅲ．著書、Ⅳ．過去3年間における学会での発表（招聘講演、国際学会を含む）、Ⅴ．その他『特許など』に分類し、それぞれ発表順に並べ、通し番号を付ける）1部
- ③ 論文の別刷（コピー可、業績目録一覧の番号順に揃える）（付記4を参照）
- ④ 外部資金（研究代表者として獲得した科学研究費、受託研究費、共同研究費、奨学寄附金等）の一覧
- ⑤ 学会活動（所属学会、及び学会運営委員会委員等）、社会活動（国・自治体等の専門委員会委員等）、及び学内活動（大学等での勤務経験がある場合、学内運営委員会委員等）の一覧
- ⑥ 教育研究に関する実績の要約（2,000字程度）1部
- ⑦ 着任後の抱負（2,000字程度）1部
- ⑧ 推薦書（推薦者がある場合、A4判、様式自由）
- ⑨ 上記①、③、⑧を除いた書類は、Wordファイル形式の電子データをCD又はDVD等に保存し提出すること。

12. 応募期限 令和8年8月17日（月）

13. 雇用予定日 令和8年11月1日（予定）

14. 選考結果の通知 令和8年9月中旬を予定

15. 書類送付先及び問合せ先

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番24号
 鹿児島大学共同獣医学部 遠藤 泰之
 Tel: 099-285-3650
 E-mail: dean@vet.kagoshima-u.ac.jp

（注）封筒の表面に「特任教員応募」と朱書きの上、簡易書留にて送付してください。

【付記】

1. 学部の専門科目では、応用獣医学系科目（動物衛生学・公衆衛生学・環境衛生学・動物感染症学等）の講義及び実習科目の一部を分担します。
2. 共通教育科目及び基礎教育科目においては、共同獣医学部が開講する講義及び実習科目の一部を分担します。
3. 本学では大学憲章にある“学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす”ことを担い、行動規範を遵守し、生涯学習を推進する教員を求めています。詳細は、大学憲章、研究活動に係る行動規範、生涯学習憲章を参照してください。
(大学憲章：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/kensyo.html>)
(研究活動に係る行動規範：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/kihan.html>)
(生涯学習憲章：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/about/syougaiakensyo.html>)
4. 学術論文等が印刷中の場合は、ゲラあるいは投稿論文原稿のコピー、ならびに論文の受理を証明する書類等のコピーを提出してください。
5. 選考の過程で面接・セミナーをお願いすることがあります。なお、その際の交通費等は支給できませんので、予めご了承ください。
6. 本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取組を積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取組み、各種制度、相談体制）については、下記ホームページをご覧ください。（鹿児島大学男女共同参画推進センター：<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsuhime/>）
7. 本学は「個人情報の保護に関する法律」（平成15年法律第57号）及び本学規則「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」（令和4年規則第25号）に基づき、取得した情報は採用に関する業務以外の目的には使用いたしません。
8. 提出された論文の別刷については、選考終了後にお返しします。